

超おかやま生活

2016.12
http://okayama-life.jp/

発行：岡山市 市民協働局 市民協働企画総務課 移住定住支援室
〒700-8544 岡山市北区大供1-1-1
TEL 086-803-1335 FAX 086-803-1872
MAIL ijuteiju@city.okayama.jp
電話対応時間：月曜日から金曜日 8:30～17:15(祝日・年末年始を除く)

岡山市に移住・定住するための情報サイト
おかやま生活
安全・安心・暮らし・おんぼろ

Asaichi 岡山市リアルライフ
朝市 66
毎月第1日曜、京橋のたもとに広がる堤防緑地一帯で開催される「備前岡山 京橋朝市」は、平成元年から続く大規模な朝市。当日は日の出前から人が集まるほどの人気ぶり。獲れたての瀬戸内の魚介や新鮮野菜など約100点もの特産品が並び、8時頃には売り切れてしまう店も出るほど。手作りパンやカレー、ラーメンなどのテントもあり、買い物だけでなく、朝ごはんに当たって訪れる家族連れや女性も増えています。
備前岡山 京橋朝市
毎月第1日曜開催



田舎と都会が共存するまち、
岡山市へ。
ようこそ。



▲岡山駅前から南に向かう「市役所筋」の景色。夏は「うらじゃ祭り」でにぎわう。

▼岡山駅西口にある幸運町商店街。風情は下町だが、周辺の学生も多く利用している。



▼旭川を天然の外堀として活用した岡山城。緑と水と光にあふれたまちなみが広がる。



▲岡山駅から車で15分も走ればこんなどかな風景が…。



▲岡山大学へ続く道。秋には道沿いのイチヨウの木々が黄色に輝く。

岡山市の12ヶ月

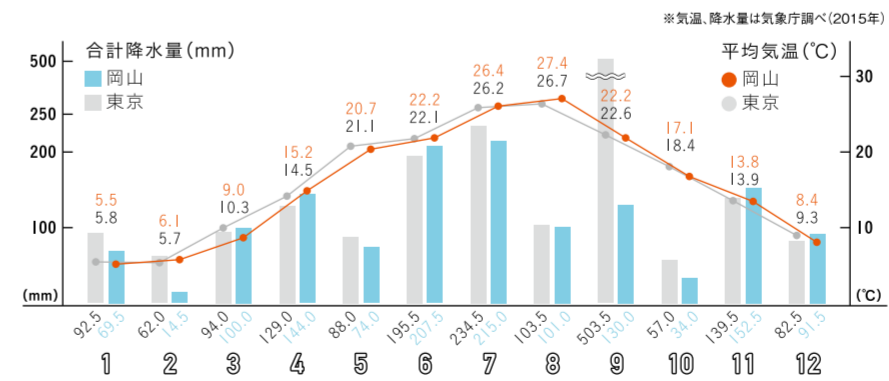
「どんな田舎かと思えば、意外と大きなビルも建っている」。初めて岡山市を訪れた人はよくこう言います。

東京から約670km離れている岡山市。首都圏の人に岡山市について聞いても、これといったイメージはないかもしれません。だからでしょうか、初めて岡山を訪れた人はJR岡山駅前に広がる街並みを見て、「岡山って意外と都会ですね」とよく言います。確かに最近では、駅に降り立つ出張風のサラリーマンが増え、駅前には中高層マンションが建ち並ぶようになりました。交通の結節点である岡山市はビジネス拠点としても注目されています。岡山空港まで中心部から車で約30分と近く、新幹線なら東京まで3時間あまり、大阪や広島へは約1時間、福岡には2時間で行けて、四国も電車一本で渡れる利便性の高さが魅力です。ただ「意外と都会ですね」と言われると、岡山の人は「でもけっこう田舎ですよ」と答えることが多いのです。それは、車で15分も走ればすぐに田舎が広がる「田舎の風景」を目にするから。実はこの「(意外と)都会」と「田舎」がコンパクトにまとまっているところが、岡山市の魅力なのです。「岡山市に住む」というのを例えて言うなら、首都圏のベッドタウンに住み、職場もあって、生活のすべてがそこで完結できる生活が送れる、というイメージでしょうか。通勤時間が短くて済む分、家族との時間や余暇が増え、趣味に費やす時間も持てる。都会っぽい生活も田舎っぽい生活もできる、多様な生き方が岡山にはあるのです。「超・おかやま生活」では、岡山市内の4エリアをピックアップし、先輩移住者の声をもとに、そこの生活を地図でわかりやすく紹介していきます。岡山市を知らなくても、少しでも街歩きをしているような気分が楽しめるはず。

OKAYAMA CITY DATA

温暖な気候、豊富な自然資源、災害が少ないこと。その「安心感」こそが岡山の「住みやすさ」です。

降水量1mm未満の日が日本一多いことから「晴れの国」とうたっている岡山。典型的な瀬戸内海式気候のため、日照時間が長く降水量は少なく、年間を通じて温暖な気候に恵まれています。また中国山地と四国山地に守られ、台風などの風水害が少ないのも岡山の特徴です。この温暖な気候と災害が少ないという点は、農産物だけでなく、岡山の人の気質や生活のさまざまな面に良い影響があり、住みやすさにつながっています。その意味は、岡山に生まれればきっとわかります。



Nishigawa 岡山市リアルライフ 66
まちの中心を流れる西川沿いに整備された「西川緑道公園」は、一年を通じて定期的にイベントを開催しています。こだわりの詰まったマーケットや、自然と音楽をテーマにしたもの、周辺飲食店が参加する飲み歩きイベントなど、さまざまなイベントで中心部にぎわいを生み出しています。
●有機生活マーケット いち ●ハレノミーン
●花・緑ハーモニーフェスタin西川 ●西川イルミ

EVENTS
おかやま桃太郎まつり
桃太郎伝説の鬼(道童)に扮した、奇抜な衣装とメイクで熱狂的に踊る「うらじゃおどり」をはじめ、納涼花火大会などもある、夏のビッグイベント。
西大寺会陽 (はだかまつり)
日本三大奇祭の一つ。御播磨から佳境によって降下される2本の宝木(しんぎ)をめぐる千の群衆が激しい争奪戦を繰り広げます。
幻庭園 (岡山後楽園)
幻想的にライトアップされた庭園を楽しむことができます。

日	イベント	日	イベント
1日	おかやま下町物語〜冬〜	2~3日	吉備津彦神社の御田植祭
1~3日	吉備津彦の三味線もちつき(吉備津神社)	上旬	おかやま桃太郎まつり(納涼花火大会・うらじゃおどり)
3日	失立の神事(吉備津彦神社)	中旬	建部町納涼花火大会
第2日曜	お綱祭(岡山神社)	上旬~中旬	幻想庭園(岡山後楽園)
第3土曜	西大寺会陽(西大寺観音院)	中旬	おかやま下町物語〜夏〜鳥城灯源郷
4日	岡山さくらカーニバル(旭川さくらみち)	上旬	全国有名朝市フェア
上旬	たけの森はつばね桜まつり(たけの森公園)	第2土曜	備前岡山獅子舞太鼓(岡山神社)
第1日曜	御神幸(宗忠神社)	上旬~	おかやま国際音楽祭
第3土・日曜	音流祭(福田海)	上旬	秋のおかやま桃太郎まつり
上旬	おかやま下町物語〜春〜	15日直前の日曜	建部祭り
第2日曜	後楽園のお田植祭	下旬	おかやま菊花大会(岡山・後楽園)
第1日曜	観音寺のお満祭	中旬	おかやまマラソン
第4日曜	龍泉寺のお満祭	12月	MOMOTAROH FANTASY
31日	宮内踊り(吉備津神社)		

県外からの移住をご検討の方に
移住に伴う住宅ローンの
優遇制度をご用意しています。
下記住宅ローンセンターまでお気軽にご相談ください。
トマト住宅ローンセンター
岡山086-245-3323 倉敷086-421-2255 トマト銀行
0120-086-259 中国銀行
受付時間【平日】10:00~18:00【土・日】9:00~17:00
※水曜日、土・日を除く祝日、休日、12月31日、1月1~3日を除きます。

おかやま食のコラム
普段の食卓で使う、
いつもの食材。
一番気になる食材の話。

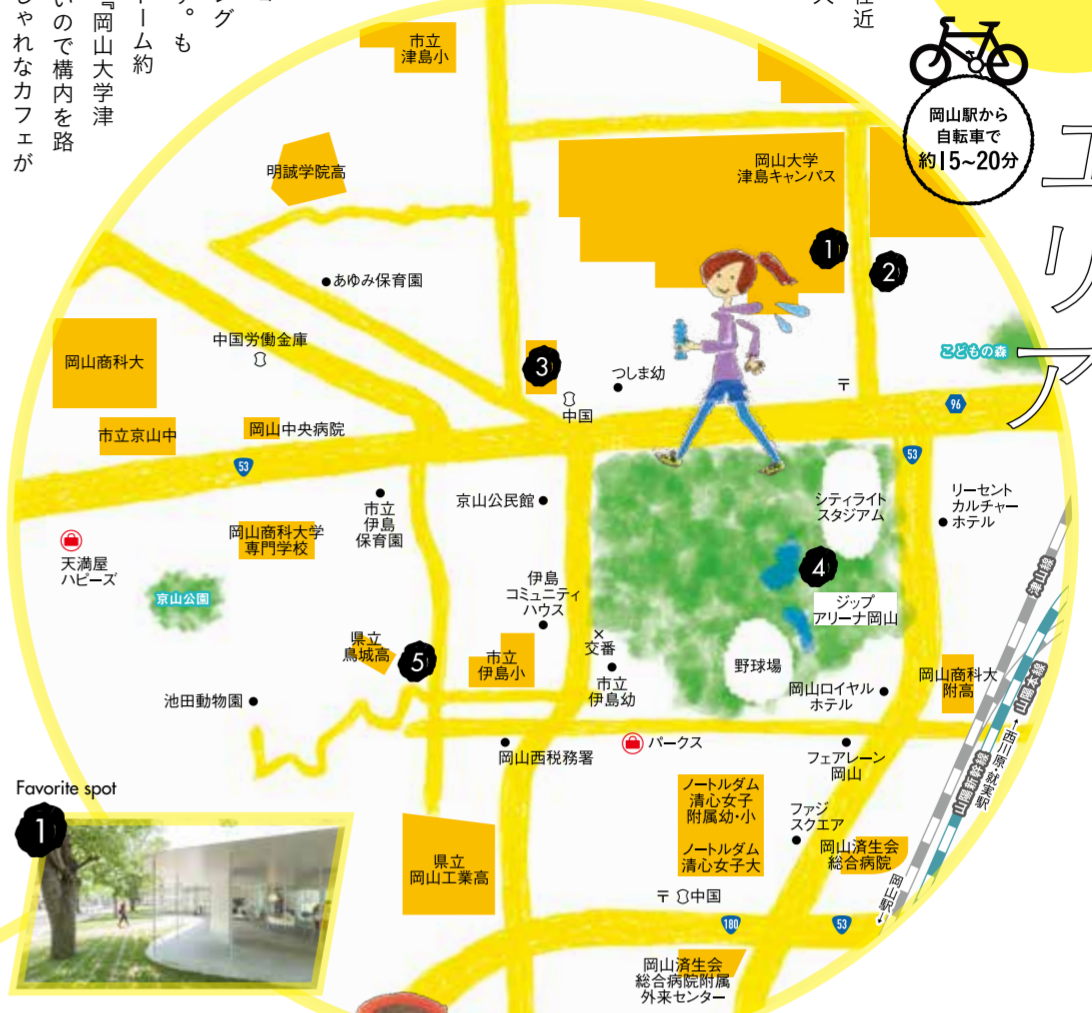
野菜
生産者と会って話ができる。
産地が近い岡山ならではの「安心感」が魅力です！
教えてくれる人：
野菜ソムリエ
コミュニティ岡山代表
横畑直子さん
岡山市は、海に近い南部エリアに広大な干拓地が広がり、「千両ナス」やレンコン、レタス、タマネギが豊富に獲れます。また少し北に上がると、「黄ニラ」や「パクチー」の産地があり、ほかに桃やブドウなどの果物や米もあります。野菜のブランド化にも力を入れていて、PRの一端として開催される地産地消や朝ごはんがテーマのマルシェや朝市は大にぎわいで、そして岡山のよいところは、街と産地が近いので、生産者に会いに行ってお話ができることです。野菜に対する安心感が違うでしょうし、愛着もわくはず。それから岡山には、JAS法が定める「有機農産物」よりもさらに厳格な「おかやま有機無農薬農産物」という独自の基準があります。このシールが貼ってある農産物は、「すべての農薬・化学肥料の使用を禁止する」というとても厳しい基準をクリアしています。店頭でぜひチェックしてみてください。

※この広告は「地方創生に関する包括協定(平成28年3月28日)」にもとづいております。

岡山駅西口から程近いこのエリアには大型施設が居並んでいます。まず、約35haの広さを誇り、スポーツイベントのメッカである岡山県総合グラウンドは、スタジアムやアリーナ、野球場などを完備。周囲は木々に囲まれた遊歩道になっていて、ジョギングやウォーキング姿が多く見られます。もうひとつは、東京ドーム約13個分の敷地をもつ岡山大学津島キャンパス。広いので構内を路線バスが通り、おしゃれなカフェができるなど大学がまちに溶け込んでいます。また、このあたりは複数の大学や小・中・高校が集中している文教エリアのひとつ。学生が多く住んでいますが、古からの住民も多く、大学裏の山にかけては静かな住宅地が広がっています。

岡山県総合グラウンドや
広大な岡山大学の
構内など、緑豊かな
落ち着いたエリア。

伊島津島
エリア



- 1 自然食 コタン
無添加、有機栽培などの農産物から昔ながらの調味料までそろった自然食料品店。
- 2 TSUSHIMA MALL
新鮮食品から服、雑貨などがそろい、「TSUTAYA」もあるショッピングモール。
- 3 岡山県総合グラウンド
多目的ひろば
遊具のある広い公園で車道から離れているので安心。近くには国の史跡である津島遺跡もある。
- 4 三学ばる岡山 周辺
岡山県立生涯学習センターをはじめ、アネキタムを備えた「人と科学の未来館サイエピア」、恐竜の滑り台が人気の「大福の丘 児童公園」などがあり、近隣には「池田動物園」も。

エリアに住む先輩移住者
Favorite spot
2



下石井公園
敷地内にある「西川アイブラズ」は1〜3階が「岡山市立図書館」、5階が多目的ホールになっている。広い公園内にはD51型蒸気機関車の展示や、公園を見渡せる屋上庭園「里丘」、遊具もあり子どもに人気。イベント会場としての利用も多い。



- 5 川崎医科大学 総合医療センター
2016年12月に移転して総合医療センターに。敷地内には「深緑(しんりく)のガーデン」も。
- 6 DOME
こじんまりとした店内には、国産小麦にこだわったもちもち食感のパンが並ぶ。

エリアに住む先輩移住者
Favorite spot
1



Jテラスカフェ
世界的建築ユニット「SANAA」によって設立された、岡山大学の構内にあるカフェ。地域の人にとっては来客を連れて訪れたカフェのひとつ。ほぼ全面ガラス張りのため、景観に溶け込んだような感覚に包まれる空間。

S・Kさん
移住歴：2011年に東京都から移住
家族構成：夫婦+子ども2人
このエリアに決めたポイント：このエリアに決めたポイント：母の友人を頼って移住後、家族で住める家を探していました。ここは昔からの住宅地で静かだし、ゆったりしていて気に入りました。

エリアに住む先輩移住者
Favorite spot
1



西川緑道公園
南北に流れる西川用水に沿って整備された公園。水上テラスや噴水、ベンチなども設置されていて都会のオアシスの空間。上流側の公園では夜が楽しめ、冬は水面を照らすイルミネーションが幻想的。

P・Tさん
移住歴：2012年にカナダから移住
家族構成：夫婦+子ども2人
このエリアに決めたポイント：妻の実家のすぐ近くということ、地域の小学校に日本語学級があってサポートがしっかりしていたからです。

K・Hさん
移住歴：2011年に香川県から移住
家族構成：夫婦+子ども2人
このエリアに決めたポイント：最重要ポイントは夫の勤務地に近いこと。次に、共働きなので子どもたちが通う学童保育の対応が決めました。

オフィスの間を
西川緑道公園が横断し、
住みやすさが増している
岡山の表玄関。

岡山駅前
表町エリア

岡山駅
表町エリア

- 3 岡山県立図書館
年間約100万人が利用し、都道府県立図書館で入館者と個人貸出冊数は11年連続日本一。児童書も多い。
- 4 魚のてらさか
昼は鮮魚店、夜は居酒屋として営業。豊富な料理と知識で親りになるお店。

住みやすいまち 住みたいまち MAP



市民にも人気
駅前でも、街並みには下町の風情が残るエリア。駅、学校、病院がコンパクトに集まった、歩いて楽しいまち。

岡山駅西口
奉還町エリア



- 1 岡山済生会 総合病院附属外来センター
周辺に入院専用の施設、ライフケアセンター、看護専門学校がそろい、エリアのランドマーク。
- 2 奉還町商店街
東西1kmにわたる約170店舗が並ぶ。庶民的な雰囲気を残しつつ、学生とのコラボイベントも盛ん。
- 3 ONSAYA COFFEE 奉還町店
ノスタルジックな雰囲気と丁寧な接客が人気のカフェ。地下にはバスのコラボイベントも盛ん。
- 4 岡山国際交流センター
ホールや会議室などの貸出施設や、外国人向けの観光・生活情報も充実。地下にはバスポートセンターもある。

昔は田園が広がっていましたが、約15年前から都市化が進み、店舗やマンションが増え、地域の小学校はマンモス校と呼ばれるほどに。道が広く平坦で、大型店舗も多く、買い物にも便利です。また、間屋町は、その名の通り繊維などの問屋が並ぶ地区で、近年では問屋をリノベーションしたおしゃれなカフェやショップが増え、週末はたくさんのお客が家族連れが訪れます。家族向けのコーポやマンションが多く、地域のいたるところに小さな公園が多いのも特徴。地域の安全パトロールなどは活発です。また、地域の交流を図るためのお祭りや体育祭などの行事も大規模に行われていて、子育てにやさしいエリアです。

整備された新しいまちに、人気スポットが集中。公園が多く、子育てにもやさしいエリア。

大元問屋町
エリアに住む先輩移住者



岡山駅
大元問屋町

JA岡山農産物直売所
はなやか中央店
このエリアに決めたポイント：市街地から程近く、週末には70台収容の駐車場が満車になるほど利用者が多い。魚や野菜、米、花、加工品まで品ぞろえは充実している。初夏から秋にかけては、果物王国・岡山らしく白桃やブドウなどが並ぶ。

- 5 ChezPaPa
平日でもランチはいつも満席というフランス料理店。コースの高級さ、気遣いで女性に人気。
- 6 珈琲屋らんぶ
和モダンな店内では、ドリンク料金のみでトーストが付くモーニングサービスも。

岡山山ドーム
全天候型ドームで人工芝のグラウンドを完備。成人式やアリアなどのイベント利用も多い。

アカチャンホンポ/西松屋
近距離で、乳幼児アイテムがそろった有名店が2軒もあるのはこのエリアならでは。

コープ大野社
日々の食料調達に欠かせない軒。県内産の食材が豊富にそろう。

問屋町周辺
即問屋をリノベーションしたおしゃれなカフェや雑貨店が並ぶ人気のエリア。中でも12年目を迎える「mama!」はこの代表格とも呼べるカフェ。またアパレルショップや雑貨店が入居する「AROW&DEPARTMENT」も人が多く集まるスポット。

S・Sさん
移住歴：2011年に埼玉県から移住
家族構成：夫婦+子ども2人
このエリアに決めたポイント：最初は母子だけで移住して、夫の岡山転職を機にこのエリアへ。道が広く店が多くて買い物も便利なので決めました。

岡山駅
大元問屋町